

ウサギに500mgを開放局所塗布し、軽度の皮膚刺激を認めた。<sup>6)</sup>

#### ヒトへの影響<sup>1)</sup>

アセトアルデヒド蒸気のばく露により、眼や粘膜への刺激、皮膚の紅潮、肺水腫、咽頭痛がみられ、経口摂取により、悪心、嘔吐、下痢、混迷、呼吸不全などの症状が認められている。

液状のアセトアルデヒドは角膜表面を傷害する。

被検者に対してアセトアルデヒドのチャンバー内ばく露を行ったところ、25 ppm では不快感、50 ppm では眼刺激がみられている。健常男子を134 ppm に30 分間ばく露をしたところ、上気道に中等度の刺激を生じたことが報告されている。5%溶液の静脈内注射によって心拍数及び呼吸数の増加、肺胞内二酸化炭素濃度の減少も報告されている。

東洋系の被検者12 例に対してパッチテストを行ったところ、全例で皮膚の紅斑が認められ陽性と判断された。

アセトアルデヒド蒸気の反復ばく露により、皮膚炎や結膜炎がみられ、長期ばく露では赤血球及び白血球の減少や持続性の血圧上昇を生じることが報告されている。

#### ウ 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性<sup>6)</sup>

ウサギの眼に40mgのアセトアルデヒドを滴下した実験で強度の眼刺激が報告されている。

#### ヒトへの影響<sup>1)</sup>

アセトアルデヒド蒸気のばく露により、眼や粘膜への刺激、皮膚の紅潮、肺水腫、咽頭痛がみられ、経口摂取により、悪心、嘔吐、下痢、混迷、呼吸不全などの症状が認められている。

液状のアセトアルデヒドは角膜表面を傷害する。

被検者に対してアセトアルデヒドのチャンバー内ばく露を行ったところ、25 ppm では不快感、50 ppm では眼刺激がみられている。健常男子を134 ppm に30 分間ばく露をしたところ、上気道に中等度の刺激を生じたことが報告されている。5%溶液の静脈内注射によって心拍数及び呼吸数の増加、肺胞内二酸化炭素濃度の減少も報告されている。

東洋系の被検者12 例に対してパッチテストを行ったところ、全例で皮膚の紅斑が認められ陽性と判断された。

アセトアルデヒド蒸気の反復ばく露により、皮膚炎や結膜炎がみられ、長期ばく露では赤血球及び白血球の減少や持続性の血圧上昇を生じることが報告されている。

#### エ 呼吸器感作性または皮膚感作性<sup>1)</sup>

報告なし。

#### オ 生殖細胞変異原性<sup>1)</sup>

報告なし。